

# 異文化間コミュニケーション I 帰国報告

8/26  
仙台空港発

9/17  
仙台空港着

2017年8月26日～9月17日まで台湾で  
異文化間コミュニケーション実習 I を実施しました。

今回は20名の学生が受講し、協定校である国立台湾師範大学の協力を得て、3週間の中国語研修のほか、より実践的・主体的に学生や市民と交流し、台湾を深く知るための現地調査を実施しました。この実習は、ふすま同窓会及び人文社会科学部後援会からの補助を受けて実施されました。

## Taiwan

### 異文化間コミュニケーション I (台湾)参加者

- |       |       |
|-------|-------|
| 青木 瑠美 | 宮崎 涼  |
| 石川 穂南 | 石田宏次郎 |
| 菊地 智美 | 仲村ゆうな |
| 佐々木敦美 | 澤井 真由 |
| 菅野結未果 | 森谷 美雲 |
| 田中 瑛華 | 新沼 冴那 |
| 森山 碧衣 | 野村 紗彩 |
| 松浦優里香 | 大友 華子 |
| 石田 詩歩 | 佐藤 里紅 |
| 佐藤 生実 | 鈴木 那菜 |

休日、猫空でゴンドラに乗ってみた



8月28日、学生交流会。台湾人学生たちと初交流



8月31日、文化授業で中国結びを体験



8月30日、校外授業。九份で伝統的な台湾を味わう



休日、士林夜市で台湾料理を堪能



9月4日、文化授業で太極拳を学ぶ



9月7日～12日、街頭調査。ファッション街で一般市民の声を聞く



9月7日～12日、キャンパス内で台湾人学生に意見を聞く。



語学センターで中国語を楽しく勉強する



9月15日、修了証書。3週間の中国語勉強、よく頑張りました。



9月6日、街頭調査に協力してくれる台湾史・台湾文学専攻の師範大生と初対面。クイズゲームが楽しかった。



9月14日、現地の中間発表会で街頭調査の内容と感想を報告し、反省点を振り返る。



台湾師範大学の皆さま、3週間、大変お世話になりました。今度は山形で会いましょう！



9月29日、帰国報告会で3週間の勉強成果を発表



9月14日、師範大生との懇親会。5日間の街頭調査で大変お世話になりました！どうもありがとう！

# イースタン・リーグ公式戦の集客アップに貢献！ 企業課題解決型実践演習

人文社会科学部では、本年度より「企業課題解決型実践演習 a(楽天)」という科目が新設されました。本演習では、企業が抱える課題やその解決策を、学生が主体的に検討し提案することで、学生がビジネスへの理解・関心を深めることを目的としています。また、専門知識がどのように役立ち、自分にどのような知識が足りないかを知ることも目的です。

具体的には、山形県内において楽天イーグルスが対戦するイースタン・リーグ公式戦の観客数を増加させることを課題とし、楽天野球団職員によるプロ野球経営等のレクチャー、楽天野球団職員を交えたグループワーク、試合の運営体験などをもとにして、主体的に解決策を提案し、実践する力を育成します。

本年度対象とした試合は、9月10日に天童市で開催された楽天イーグルス対日本ハムファイターズのイースタン・リーグ公式戦です。これに向けて、学生は、チケット担当、試合当日のイベントの企画、広報・宣伝などの「部署」に分かれ、楽天野球団や天童市からご協力をいただきながら活動してきました。

試合当日、学生は会場運営のほか、自らが企画に参画したイベントの実施に携わりました。学生が企画に参画したイベントは主に子供連れの観客をターゲットとしたもので、以下のような内容です。

- 楽天縁日(縁日をイメージしたイベント)
- ウェルカムハイタッチ(開場時に選手とハイタッチ)
- 選手サイン会
- スターティングキッズ(小学校6年生以下を対象に守備位置につく選手と握手)
- オープンフィールド(試合後にグラウンドを開放し、キャッチボールやTバッティングができる)

例年、天童市で開催される試合の観客数は約500人ですが、今年は約1,200人となり、前年の2倍を超えました。学生が企画に参画したイベントや営業、広報・宣伝活動に一定の効果があったと考えられます。本演習は、学生、企業、教員が一体となって進める新しい形式の演習で、今年度の経験はその第一歩となるものです。来年度以降、修正・発展させながら本演習を継続していきます。

